

挑 戦

浦安市立美浜中学校
第2学年 学年だより 第14号
浦安市美浜5丁目12番2号
Tel 354-1199 / Fax 380-4304
発行日:2023年 10月11日(水)

合唱コンクール リハーサル直前になりました

10月19日(木)の合唱コンクールに向けて、本番への準備が進んでいます。

12日(木)は3学年と交流練習をします。

3年生の最後の合唱コンクールへ取り組む姿勢や思いから、最高学年に向けて、必要なことを学び、伝統を受け継ぎたいものです。

13日(金)はリハーサルを行います。

リハーサルは、本番のつもりで行います。リハーサルが上手くいけば、本番も上手いく。それくらいの自信が持てる準備をしたいものです。

以下、各クラスの合唱曲について、まとめてみました。

私たちの合唱が、曲や歌詞に込められた「意味」や「作曲家の思い」、そして「自分たちの学級の思い」が聴き手に伝わるように、学年みんなで挑戦していきましょう。

以下、各クラスが歌う合唱曲の紹介をします。

【A組】「手紙～拝啓十五の君へ～」(子ども応援便り WEB版参照)

アンジェラ・アキさんが10代のときに、大人になった未来の自分に相談にのってもらおうと書いた手紙が題材で、「10代のわたしは、なんでこんなことで悩んでいるのだろう」、大人になった自分が10代のころの自分に何か言ってあげると、何と言ってあげられるだろうと思って生まれたのが「手紙」という曲です。

1番は「大人の自分へ」、2番は「10代の自分へ返事」という構成で、主人公である15歳に、「あきらめない」ことよりも、ing「～し続ける」ということが大切で「目的地にたどり着けてもその先がある。」「たどり着けなくても終わりじゃない」という想いがこもっています。

【B組】「あなたへ-旅立ちに寄せるメッセージ」(Webマガジン ONTOMO参照)

作者の筒井雅子さんが、教員時代に、卒業していく教え子への思いや、普段の学校生活での出来事もとに作った歌です。

1番は「大人が若者たちに向けたメッセージ」に、2番は「若者たち自身のメッセージ」に、そして曲の最後に向けてその両者がだんだん一つになっていく様子が表現されています。「つらい時間」は永遠に続くわけではありません。だから、自分らしく生き抜いてほしい。本当の優しさとは何なのか。「わかりあう」、「つながる」という言葉の意味を考え、噛みしめながら、手と手をつなぎあって歌う歌を、聴き手に届けてほしいという、作者の想いが詰まった歌です。

【C組】「次の空へ」(弓削田健介さん オフィシャルサイト参照)

合唱作曲家の弓削田さんが、中学校2年生がこれまで(10年前)の自分を振り返り、これから(10年後の自分)の夢を描きこれまでお世話になった人への「感謝」や自分の「決意」を伝える歌詞になっています。

構成は1番が「10年後の自分について」、2番が「10年前の自分について」、表現されています。もし、あなたの今がつらい時でも、大切な人がそばにいないと感じられても、「今、自分が生きている素晴らしさを体いっぱい感じる瞬間に、いつか必ず出会えるから、心配しないで！青春時代を楽しんでほしい！ファイト！」という作曲者の想いが込められています。

2学年みんなで一致団結して、より良い合唱づくりに挑戦しましょう！！

※保護者の皆様

10月6日付で配付しました「学年だより第13号」で誤りが2点、ありましたので、お詫びして訂正いたします。

(誤)10月19日(日)の合唱コンクールに向けて、、、

→(正)10月19日(木)の合唱コンクールに向けて、、、

(誤)合唱コンクール実行委員長2学年代表

→(正)合唱コンクール実行委員2学年代表